

元気いっぱい 友だちいっぱい
すずきでがんばる 夢いっぱい
スズキでがんばる 夢いっぱい

横浜市立美しが丘小学校 平成30年 1月 9日



美小通信 9

横浜市情報教育ネットワーク(YY ネット)上に本校のホームページがあります。
URL : <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/utsukushigaoka/>

学校長 畠山 真
青葉区美しが丘2丁目29
電話(901)3408

新年の抱負

校長 畠山 真

「チッ、チッ、チッ。」

水面すれすれに小鳥が朝焼けの方に向かって飛んでいきます。辺りはしんと静まり返り、工場から立ち昇るけむりの向こうに、2018年の太陽が今まさに現れ始めました。朝日に照らされて、つばさ橋が浮き上がるように見えます。平成三十年元旦、鶴見線の海芝浦駅の公園で初日の出を見してきました。

あけましておめでとうございます。今年もよろしく願いいたします。

大みそかは、凍えるような寒さでしたが、元旦は一転して風もなく、穏やかな新年を迎えました。2018年(平成三十年)がスタートしました。今年は十二支でいうと戌年ですが、12年間があつという間に過ぎ去っていった気がします。

今年は、本校が50周年という節目の年を迎えます。今まで培ってくれた先達の方々のおかげで今日の美しが丘小学校があると思います。1月には、エレベーターも完成し、4階までエレベーターで行き、本館から新館への通路で行き来ができるようにもなります。50周年を迎えるにあたり、エレベーターが完成するのも丁度よい機会になると思います。

さて、正月テレビで様々なスポーツが放映されていました。箱根駅伝を見ていて、あと5秒でたすきを渡せるのに繰り上げスタートでたすきが繋げられなかった選手はさぞ悔しい思いをしたらろうと思いました。大学ラグビーも体と体がぶつかり合い迫力ある試合が展開されました。来年日本でラグビーワールドカップが開かれることもあり、選手の必死なプレーぶりが伝わってきました。

元日の新聞は、例年通り分厚くて広告もたくさん入っていて全部目を通すのが大変でした。その中で目についたのが、「本当の幸せとは」という記事でした。今年1年最良の年にしたいと思いながら、本当の幸せとは何だろうかと考えさせられました。OECDの2015年の調査によると、15歳の人たちに幸福度を尋ねたところドミニカ共和国が1位で67.8%でした。日本は23.8%とかなり低い位でした。日本は物質的には豊かになったものの、生活的には満足していない人が多いと思えました。逆にドミニカ共和国の子どもたちは、貧しいながらも明るく、楽しく生活していると書かれていました。実は、15年ほど前にドミニカ共和国の女性の方を2日間ホームステイで受け入れたことがあります。食事や習慣の違いでかなり戸惑いましたが、たどたどしい英語を駆使して近くの美術館に行ったり、公園のボートに乗ったりしましたが、とても喜んでくれました。日本で有名な場所やホテルの食事に連れて行かなくても、些細なもてなしに満足されたことに感謝しました。

本当の幸せを得られるかどうか分かりませんが、小さな幸せを積み重ねていくことで満足感や充足感が得られると思います。年の初めの抱負として、子どもたちに満足感が得られるような教育をしていきたいと思いました。